



ランティーン「ランティーン」は、福井県のボランティア・シンボルです

ボランティア活動保険

お早めにご加入または更新してください



例：清掃ボランティア活動中、転んでケガをしたなど

※事故が発生した時は、市社協まで速やかに報告ください

勝山ボランティアセンターでは、平成21年度のボランティア活動保険加入の受け付けを行っています。

対象となる活動 社会福祉協議会（ボランティアセンター）にボランティア登録したかたの、自発的意思による無償でのボランティア活動

（保険に加入したかたは自動的にボランティア登録いたします）

補償期間 4月1日（以降加入申込み翌日）～平成22年3月31日（平成20年度内に入会されたかたは再加入が必要です）

保険料（掛金） Aプラン260円から（プランにより補償金額が異なります）

補償内容 ボランティア活動中または、活動場所と自宅との往復途上の急激・偶然・外来の事故によるケガ（食中毒、熱中症も含む）、および法律上の損害賠償責任（自動車による対人、対物事故などの賠償については対象外です）

ボランティア研修会を開催



年度末恒例のボランティア研修会を3月7日（土）に開催。市内のボランティア活動者52人のかたがたが参加されました。

先生の楽しい進行により、グループ討議は盛り上がりを見せ、2時間半はあっという間に終了。参加者は「一人ひとりの違いを認め、「わかってもらいたい」という思いや願いを支えていき、その人と繋がっていくために「聴く」ということの大切さを学びました。」



あたたかいご寄付ありがとうございました

社会福祉事業基金にご寄付をいただいたかた（順不同）
上後壮年会 様 金 100,000円

ボランティアセンターにご寄付をいただいたかたがた

○物品のご寄付

橋本じゅん子様（車椅子、四点杖、電気カーペットなど）、匿名のかた（女性用衣類多数）、匿名のかた（紙オムツなど多数）、匿名のかた（リハビリパンツ多数）

ボランティアセンターに収集物品（古切手、使用済みテレホンカード、アルミ缶など）をお届けいただいたかたがた

岡田喜代子様、安岡八重子様、矢戸たまえ様、笠松和美様、(有)トータルインルームたにうち様、勝山マレットゴルフ協会様、元町2丁目婦人会様、野向保育園様、喫茶ハッピー様、(株)ニツク様、福井社会保険病院地域支援室様、勝山市生活環境課様

ボランティアセンター

“ちえのわ” 知恵の輪会議

メンバー募集!

仕事や子育ての第一線を終えた概ね50歳以上のかたを対象に、新たな福祉活動を考えたり、ボランティア活動について話し合ったりする会議のメンバーを募集します。（既に6人のメンバーで話し合い、次の計画について検討中です）

○ボランティアのたまり場づくり

○障がい者のかたとの交流の場づくり（野菜などの畑作り、スポーツや語りの場など）

さらなる地域支え合いの共同募金をめざして

福井県共同募金会では、今、共同募金運動の改革に取り組んでいます。昭和22年にスタートした共同募金運動を、現代社会にマッチした「開かれた共同募金」とするためです。



改革その1

共同募金の助成を受ける団体は、これまで以上に、共同募金活動に参加していただくこととしました。それは、「出す」「集める」「もらう」といった関係を払拭し、共同募金を通じて地域福祉の向上について、思いを共有しようとするものです。

改革その2

「地域の共同募金は地域で使う」ために、共同募金の配分を受けようとする団体を公募します。そこで、これまで以上にこの制度のPRに努めていきます。

今後とも、共同募金がその活動を通じて、住民のかたがたに地域課題を知っていただき、その解決のための運動となりますよう努力してまいります。

詳しくは、市社協ホームページURL: http://www.katuyama-sk.jp/syakyou_top.html をご覧ください。

改革その3

共同募金の助成を受けようとする団体は、その募金の使途・効果などを公開の場においてプレゼンテーションを行い、寄付した募金がどのように使われるのかを明確にしようとするものです。

改革その4

これまでの共同募金運動を展開してきました福井県共同募金会勝山市支会の組織を改革し、より積極的な募金運動が展開できる組織を立ち上げるために、協力いただける運営委員および推進委員を募集しています。

ご来場、ご協力ありがとうございました 平成20年度チャリティー映画会ご報告

2月14日に開催しましたチャリティー映画会（「おくりびと」）には、多数のご来場を賜り、厚く御礼申し上げます。また、多数の団体、事業所や個人のかたがたに、前売り券の販売などにご尽力いただきました。誠にありがとうございました。

来場者数 1,438人

総売上 156万7,034円

上映経費 42万1,000円（上映技術料など）

純収益 114万6,034円

収益は、市社協が実施するボランティア活動および地域福祉の推進事業費として活用いたします。

4月1日からチャイルドシートとベビーカーの貸し出しを始めます

対象者 市内在住の乳幼児の保護者および家族など
貸出物

①チャイルドシート
（1歳以下乳児用および1歳以上幼児用）

②ベビーカー
※数量には限りがあります

貸出期間と負担金

長期借用（1年程度） 4,000円

短期借用（1か月程度） 1,000円（予定）

※専用カバーの買取料またはクリーニング費用として
手続き 所定の借用書に署名のうえ、負担金を納付



ふれあいサロンからこんにちは⑩ ～鹿谷地区社協～

鹿谷地区では、65歳以上のかたを対象に、10地区において、相互のふれあいを通じて心の張りを保ち、病気になるように心身のリフレッシュを目的とした、いきいきサロンを集落単位で開催しています。

回数、内容は地区によって異なりますが、地区のかたがたの協力を得て、毎回顔を合わせるのを楽しみに、和気あいあいと笑顔で行っています。

とき 1回2時間程度

ところ 地区ふれあい会館・センター

内容 健康体操・講座・交通安全や防火などの教室
手芸・ゲームなど



▲志田：世代間交流（流しそうめん）



▲矢戸口：魚魚カルタとり



▲発坂、保田出村：ハギレを使って



▲北西俣：健康教室（血圧測定）